

付表 3 湖上交通の画期年表

西暦 BC	区分 時代	【人の移動】	【物の輸送】	【軍事利用】	【祭祀／観光】	【管理・支配】	画期・消長
4000	前期						
3000	中期						
2000	後期				(水道が領域か?)		
1000	晩期	丸太舟による生活移動 湖道・内湖中心 時には対岸も可能			(湖辺部が領域に相当)		小集団領域・生活利用
AD1	弥生						
100					3C		
200		3C			湖上安全祈願祭		3C中~4C
300	古墳	単體造新の出現 畿内王権下の古墳時代酋長の 湖上域の支配				3C 畿内王権による湖上支配	畿内王権による領域 支配
400					(祭祀確立期)	(重製港管理首長)	
500			畿内王権によるルート支配				
600	飛鳥	7C	7C		7C	7C	7C中
700	白鳳	主要街道としての湖上整備 律令国家成立期	律令国家による貢納物輸送 米・瓦・材木	(湖の防衛施設利用)	国家祭祀再編	国家による拠点港管理	律令国家による政治 的利用
800	奈良				9C	9C	
900					国家による広範囲領域管理 湖上の国家祭祀管理	港・湖上の国家管理	
1000	平安						
1100			11C				
1200	鎌倉		有力勢力による個別の港支配 通行税の徴収	1183		12C	11~12C
1300				湖上の本格的軍事利用			荘園領主による経済 的・軍事的利用
1400	南北朝		14C				
1500	室町		湖上関の確立・公認				
1600	戦国 安土桃山	1576		1576		16C後半	1576
1700	江戸	権力者による自由航行 織豊政権による湖上全域 の支配確立	1672	湖上の完全支配 基幹ネットワーク 大船運体 小型船の定着		権力集中	織豊政権による経済的 社会的利用
1800			国家競争レベルでの輸送 機能衰退				
1900	明治	1889			1889	1871	1889
45	大正	1925			湖上観光への転換	運船取締方から大津県へ	日常的輸送利用 1945
65	昭和	1965			1960		1960湖上交通の終焉
		消滅			観光客最盛期		